

(限 内 部)

海軍公報

(部内限)第三千八百四十九號

海軍大臣官房

昭和十六年七月十九日(土)

○令 達

官房機密第一一號ノ四九

昭和十六年七月十九日

海軍大臣

記

各鎮守府司令長官
大湊、馬公、鎮海要港部司令官 殿
兵器簿ノ件通達
各艦船部隊學校兵器簿砲術長主管之部中左記ノ通改正
ス

區分	類 別	品 名	數 稱	數 量	摘 要
追加	五十口徑十五糎砲				
同	四十口徑十五糎砲				
同	五十口徑十四糎砲				
同	五十口徑十二糎七角砲	砲 尾 電 纜	個	砲一門ニ付一 個	砲架附屬具ノ部補用欄ニ 追加記入
同	四十口徑十二糎七角砲				
同	四十五口徑十二糎高角砲				
同	四十口徑十二糎砲				

海軍公報(部内限)第三千八百四十九號

昭和十六年七月十九日

九三七

1923

海軍公報(部内限) 第三千八百四十九號 昭和十六年七月十九日 九三八

同 四十口徑八糎砲

○通牒

官房第三八八六號

昭和十六年七月十四日

海軍省 副官

海軍諸例
則登載

在京各廳長殿

霞ヶ浦、東京間文書交換ノ爲公用使
派遣ニ關スル件申進

首題ノ件別紙ノ通實施セラレ候

(別紙)

霞ヶ浦、東京間公用使派遣規程抜萃

一 霞ヶ浦方面所在各航空隊ト東京及横須賀所在各廳
間ニ往復スル文書ハ已ムヲ得ザルモノノ外總テ本公
用使ニテ送達交換セシムルモノトス

一 公用使發着時刻ヲ左ノ通定メ霞ヶ浦、海軍省間ヲ
往復セシム

臨時 時	便號		發着	司令部	荒川沖驛	上野驛	海軍省	記 事
	一 號	二 號						
特令ニ依ル	〇七三〇	〇七四七	↓	〇九二七	↓	一〇一〇		公暇日ニハ一、 二號便ヲ土曜日 及自七月三十一 日至八月三十一 日期間ニハ二號 便ヲ取扱ハズ
	一三三五	一三二一	↑	一二〇〇	↑	一一二〇		
	一二二〇	一二三三	↓	一三五五	↓	一四三五		
	一八〇五	一七五三	↑	一六三三	↑	一五五〇		

1924

東京ニ於ケル送達交換ハ海軍省文書交換所ニ於テ
行ヒ、横須賀ヨリ派遣ノ公用使トモ相互ニ送達交換
ヲ行フモノトス

一 文書(重要文書ヲ除ク)ノ送達交換ニハ授受ノ認
印ヲ行ハズ

一 包装、容積及重量ハ總テ郵送ノ場合ト同程度ト爲
シ必ズ宛先毎ニ包装スルモノトス

一 公用使ハ送達簿別表様式ヲ備ヘ發着日時及携行文
書等ノ送達ヲ確實ナラシム

(別表添)

官房機密第六四二八號

昭和十六年七月十九日

内令提
要登載

海軍省副官

關係各廳長殿

航路標識ノ管制ニ關スル件通知

戰時事變ニ當リ航路標識管制ノ要アル場合ハ別冊秘密

燈臺表ニ依リ實施セシメラレ候ニ付了知相成度

別冊ハ水路部長ヲシテ所要ノ向ニ配付セシメラレ候

追テ右燈臺表ハ昭和十六年度戰時航路標識管制計畫
要領ニ依ル航路標識管制計畫表ニ基キ調製セラレタ

ルモノニ付爲念申添候

海軍燃料廠生產品配給ニ關スル件照會
海軍燃料廠生產品配給ニ關スル件照會
昭和十六年七月十八日
依リ本號自消滅
海軍省軍需局長

關係各廳長殿

首題生產品ヲ各應用通常物品トシテ配給要領ノ向ニハ
兵備品ニ支障ヲ及サザル限リ讓渡差支無之候條左記要
領ニ依リ處理ノコトト致度

記

一、要望應ハ別紙様式第一ニ依ル翌年度調書二通ヲ十
月十日迄ニ關係主務部局ニ送付ス

二、主務部局ハ各廳ノ要望ヲ査定シ別紙様式第二ニ纏
メ前項調書各二通添附十月末日迄ニ軍需局ニ送付ス

三、軍需局ハ配給可能數量ヲ十二月中ニ主務部局ニ回
答スルト共ニ配給元タル燃料廠ニ通知ス

四、主務部局ハ即時要望應ニ通知シ不足量ノ調達手配
ヲナス

五、數量、時期、持込先等ノ詳細ニ關シテハ要望應ヨ
リ燃料廠ニ協議ス

海軍公報(部内限)第三千八百四十九號

昭和十六年七月十九日

九三九

1925

六、變更ハ各四半期ノ終ニ取纏メ行フヲ例トス
(別紙二葉添)

艦本機密第一號ノ六七〇七

昭和十六年七月十九日

海軍艦政本部長
海軍省軍務局長

關係各廳長殿

火藥火工兵器關係諸報告用紙ニ關スル件
通牒

昭和十六年内令兵第四十二號別冊火藥火工兵器取扱規
則所定首題用紙ハ舊用紙手持品アル間之ヲ使用シ差支
ナキコトニ定メラレ候

○ 辭 令

海軍少佐 鈴木 英

第二課勤務ヲ命ス(海軍省人事局)

1926

(別紙)
様式(毎號毎ニ別冊トス)

月 日 一號便
二號便
臨時便

當直公用使
十一聯空取扱者
鎮守府公用使
海軍省取扱者

(昭和十六年七月十九日海軍公報(部内限))

印印印印

十一聯空副官	記事	計	其他	普通小包	普通文書	重要小包	重要書類	送達品目	海軍省受領者印			鎮守府公用使印			十一聯空受領者印			
									數量	量	目	數量	量	目	數量	量	目	

1927

別紙様式第一

(昭和十六年七月十九日海軍公報(部内限))

昭和 年度燃料廠生産品配給要望調

應 名

1928

品 種	持 込 場 所	包 裝 數 量	四 半 期 別 數 量				用 途 記 事
			第 一	第 二	第 三	第 四	

注 意

- 一、品種ハ用途ニ相應ノモノヲ指定スルコト、數量ハ時局柄極力節約スルコト、包裝ハ簡易ヲ旨トスルコト
- 一、數量ハ石炭、重油ニアリテハ一〇〇匁未満、輕質油ニアリテハ一〇・一軒(二〇〇立)未満ハ四拾五入スルコト
- 一、海仁會、購買所等ニテ扱フ家庭用品ハ配給セザルニ付混同セザルコト

別紙様式第二

(昭和十六年七月十九日海軍公報(部内限))

昭和、年度燃料廠生産(品名) 配給要望調

部 局 名

應名	持込場所	包装	数量	四半期別數量				用途	記事
				第一	第二	第三	第四		

備考
品名毎ニ別紙トスルコト

1929

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○七月十九日午前十時

【横須賀】春日▲、劍崎▲、山城▲、陸奥▲、勝力▲、駒橋▲、
澤風▲、多摩▲、赤城▲

伊八▲、伊一六▲、伊一七▲、
翔鶴▲、(津輕)▲、(伊二三)▲、(伊三三)▲、
(伊三七)▲

【長浦】呂六▲、萩風▲

呂六一▲、呂六二▲、伊二一▲

哨一▲、哨二▲

【石川島】(驅潜一七)▲▲

【鶴見】(驅潜一八)▲▲

【横濱】綾波▲▲

【浦賀】(筑紫)▲▲

【館山灣】(秋雲)▲▲

【鳥羽】濱風▲▲

【大湊】石垣▲▲

伊五二▲

呂三▲、呂四▲、呂五▲

哨三四▲、哨三五▲

【吳】北上▲、淺間▲、八雲▲、千代田▲、鬼怒▲、
熊野▲、三隈▲、最上▲、鈴谷▲、
夏潮▲、黒潮▲、峯雲▲、夕立▲、舞風▲

呂五七▲、呂五八▲、呂五九▲、呂六〇▲、呂六一▲、呂六二▲、呂六三▲、呂六四▲、呂六五▲、呂六六▲、呂六七▲、呂六八▲、呂六九▲、呂七〇▲、呂七一▲、呂七二▲、呂七三▲、呂七四▲、呂七五▲、呂七六▲、呂七七▲、呂七八▲、呂七九▲、呂八〇▲、呂八一▲、呂八二▲、呂八三▲、呂八四▲、呂八五▲、呂八六▲、呂八七▲、呂八八▲、呂八九▲、呂九〇▲、呂九一▲、呂九二▲、呂九三▲、呂九四▲、呂九五▲、呂九六▲、呂九七▲、呂九八▲、呂九九▲、呂一〇〇▲

伊一七▲、伊一八▲、伊一九▲、伊二〇▲、伊二一▲、伊二二▲、伊二三▲、伊二四▲、伊二五▲、伊二六▲、伊二七▲、伊二八▲、伊二九▲、伊三〇▲、伊三一▲、伊三二▲、伊三三▲、伊三四▲、伊三五▲、伊三六▲、伊三七▲、伊三八▲、伊三九▲、伊四〇▲、伊四一▲、伊四二▲、伊四三▲、伊四四▲、伊四五▲、伊四六▲、伊四七▲、伊四八▲、伊四九▲、伊五〇▲、伊五一▲、伊五二▲、伊五三▲、伊五四▲、伊五五▲、伊五六▲、伊五七▲、伊五八▲、伊五九▲、伊六〇▲、伊六一▲、伊六二▲、伊六三▲、伊六四▲、伊六五▲、伊六六▲、伊六七▲、伊六八▲、伊六九▲、伊七〇▲、伊七一▲、伊七二▲、伊七三▲、伊七四▲、伊七五▲、伊七六▲、伊七七▲、伊七八▲、伊七九▲、伊八〇▲、伊八一▲、伊八二▲、伊八三▲、伊八四▲、伊八五▲、伊八六▲、伊八七▲、伊八八▲、伊八九▲、伊九〇▲、伊九一▲、伊九二▲、伊九三▲、伊九四▲、伊九五▲、伊九六▲、伊九七▲、伊九八▲、伊九九▲、伊一〇〇▲

伊七六▲、伊七七▲、伊七八▲、伊七九▲、伊八〇▲、伊八一▲、伊八二▲、伊八三▲、伊八四▲、伊八五▲、伊八六▲、伊八七▲、伊八八▲、伊八九▲、伊九〇▲、伊九一▲、伊九二▲、伊九三▲、伊九四▲、伊九五▲、伊九六▲、伊九七▲、伊九八▲、伊九九▲、伊一〇〇▲

【大阪】國後

【神戸】伊一二▲

【相生】(瑞鶴)▲、(伊良湖)▲、(伊二〇)▲、(伊二五)▲、
(伊三三)▲、(伊四二)▲、(伊五一)▲

【佐伯】(驅潜一九)▲▲

【舞鶴】哨三一▲、哨三二▲、哨三三▲、
吾妻▲、大井▲、木曾▲、龍田▲

薄雲▲

呂三四▲

哨三六▲、哨三七▲

【下松】(夕雲)▲

【佐世保】能登呂▲、
那智▲、松風▲、春風▲、(朝顔)▲、芙蓉▲、
呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂三三▲、
呂三四▲、呂三五▲、呂三六▲、呂三七▲、
呂三八▲、呂三九▲、呂四〇▲、呂四一▲、
呂四二▲、呂四三▲、呂四四▲、呂四五▲、
呂四六▲、呂四七▲、呂四八▲、呂四九▲、
呂五〇▲、呂五一▲、呂五二▲、呂五三▲、
呂五四▲、呂五五▲、呂五六▲、呂五七▲、
呂五八▲、呂五九▲、呂六〇▲、呂六一▲、
呂六二▲、呂六三▲、呂六四▲、呂六五▲、
呂六六▲、呂六七▲、呂六八▲、呂六九▲、
呂七〇▲、呂七一▲、呂七二▲、呂七三▲、
呂七四▲、呂七五▲、呂七六▲、呂七七▲、
呂七八▲、呂七九▲、呂八〇▲、呂八一▲、
呂八二▲、呂八三▲、呂八四▲、呂八五▲、
呂八六▲、呂八七▲、呂八八▲、呂八九▲、
呂九〇▲、呂九一▲、呂九二▲、呂九三▲、
呂九四▲、呂九五▲、呂九六▲、呂九七▲、
呂九八▲、呂九九▲、呂一〇〇▲

海軍公報(部内限)第三千八百四十九號

昭和十六年七月十九日

九四一

1930

【古江鎮海府羅作】

哨三八
 敷島、佐多、知床、襟裳、早刺、野島
 (伊二四) (伊二九) (伊三九) ▲

石廊、野分、出雲、宇治、安宅、二見、伏見、比良、熱海、鳥羽、勢多、堅田、保津、隅田、足柄、八丈、古守、嵯峨、橋立、名取、長門、日向、伊勢、扶桑、比叡、霧島、榛名、金剛、阿武隈、川内、瑞鳳、鳳翔、高雄、鳥海、愛宕、摩耶、加古、衣笠、古鷹、青葉、妙高、羽黑、利根、筑摩、神通、那珂、長良、嚴島、八重山、長鯨、初鷹、白鷹、蒼鷹、鹿島、天龍、沖島、常磐、夕張、迅鯨、香取、大鯨、五十鈴、加賀、蒼龍、飛龍、龍驤、神威、千歲、瑞穗、山良、球摩、磐手、栗、梅、蓮、刈萱、秋風、太刀風、羽風、朝風、旗風、文月、皐月、水無月、長月、菊月、夕月、卯月、夕風、三日月、曙、朧、漣、曉、響、雷、電、吳竹、早苗、若竹、白雲、東雲、叢雲、初雪、白雪、吹雪、浦波、磯波、敷波、夕霧、朝霧、天霧、狹霧、若葉、初霜、子日、初春、白霧、有明、夕暮、時雨、大潮、荒潮、朝潮、早潮、親潮、雪風、天津風

【航海中】

沖風、(十三日横須賀發—古江—)
 鶴見、(十五日有明灣發—徳山—)

初風、時津風、蔽、陽炎、不知火、霞、朝雲、山雲、夏雲、村雨、五月雨、春雨、海風、江風、山風、涼風、春風、浦風、磯風、汐風、帆風、矢風、追風、疾風、夕風、朝風、陸月、如月、望月、彌生、神風、沼風、野風、波風、滿潮、鶺鴒、鴻、隼、鴨、雁、千鳥、雉、鳩、鷺、真鶴、初雁、友鶴、千鳥、呂六三、呂六四、呂六八、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、伊一、伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊九、伊一五、伊二〇、伊一八、伊一九、伊二二、伊五六、伊五七、伊六一、伊六二、伊六四、伊六五、伊六六、伊七〇、伊六八、伊六九、伊七三、伊七一、伊七二、伊一二四、伊一三三、伊一三六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、掃六、掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、掃一九、驅潛一、驅潛二、驅潛三、驅潛四、驅潛五、驅潛六、驅潛七、驅潛八、驅潛九、驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二、哨三九、明石、宗谷、室戸、鳴戸、間宮、朝日

(限 内 部)

海軍公報(部内限)號外

○辭令

○昭和十六年七月一日

海軍少將	後藤 英次
同	松本 益吉
同	鋤柄 玉造
同	鍋島 茂明
同	御所 靜
同	山田 滿
同	日尾 清
海軍主計少將	鈴木 亨
海軍大佐	西岡 茂泰
同	岩高 賢治
海軍主計大佐	河村 浩
海軍大佐	北澤 眞吉
海軍主計大佐	森岡 龍夫

(各通)

(各通)

敍從四位

敍正五位

(各通)

敍從五位

海軍中佐	重久 親志
同	川添 正則
海軍軍醫中佐	金澤 龍三
海軍技師	青木 保雄
海軍特務中尉	多胡 閔太
海軍技師	塩谷 淳
海軍豫備少佐	間庭 建爾
同	篠田 良知
同	烏海 金吾
同	今田 憲治
同	高田 正夫
同	廣瀬 專一
同	味村 千代松
同	田中 房次

(各通)

昭和十六年七月十九日(土)

海軍大臣官房

海軍造兵大佐、長谷部龍三郎

海軍公報(部内限)號外

1932

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	海軍主計特務少尉	海軍主計特務少尉	海軍特務少尉	海軍豫備大尉	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
奧秋	渡邊	海野	高林	山縣	平松	石井	松岡	中島	高野	桑島	高橋	五島	河本	金野	安部	山本	河本	小野	齋藤	原口	齋藤	原口	
利雄	加藤一	靖	信	春雄	秀世	留吉	克己	江藏	上	包之助	徳治郎	留治郎	廣松	正人	萬五郎	久吉	喜久造	憲吉	百	覺造	百	覺造	

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
外田	村上	明石	木村	奥山	非元	久保田	猪口	日野	吉田	皆元	森岡	羽場	雜賀	岩田	安戸	和氣	種子	愛澤	丸	鬼頭	克之介	竹次郎	
保三郎	敷一	道三郎	秀雄	鐵茂	正道	陸藏	猛夫	千代松	駒雄	國	靖	長	精逸	虎雄	良雄	清二	壽美夫	新五	介	竹次郎	介	竹次郎	

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
遠藤	山田	朝倉	小西	中川	川本	中根	坂野	籠谷	中村	丹野	宮越	小川	前田	鈴木	齊藤	川崎	佐飛	藤澤	杉田	福持
嘉道	五郎	慶之	正典	武二	和雄	一正	正巳	桂	矩一	辨次郎	賢治	長谷雄	經雄	武文	喜幸	竹五郎	豊	武	幸雄	保

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
岡本	大里	渡邊	小林	川松	狩野	石井	宮島	池田	猪狩	新岡	村田	藤森	廣瀬	松岡	渡木	池田	木山	田中	東實	佐藤	
金一	勇哉	俊男	喜男	喜一	善十郎	辰藏	遼平	喜重郎	忠正	源太郎	正文	三郎	廣行	昇	一	績	繁義	善次	夫	勤	

1935

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

早川 義男
土橋 勇吉
吉越 孝元
新村 謙二
松岡 雄三
吉川 添新
池見 安太郎
氷見 安太郎
川村 原吉
清水 哲
及川 武
中川 弦壯
市川 登美一
三ヶ島 十郎
菊地 長吉
松島 卓男
篠田 勇
大西 昇
加藤 義
大石 一
谷原 準造

(各通)

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

片桐 三七郎
室屋 守
佐中 喜兵衛
久岡 勝
佐竹 正男
猪ノ内 十一
小澤 泰夫
水野 武揚
安田 勝巳
横澤 宏樹
桧尾 忠一
中村 昶夫
石渡 俊一郎
魚山 操
奥田 孝
原田 七郎
小野 貞吉
渡邊 勝
船木 隆
平澤 啓藏
菊池 熊四郎

1936

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
飯野	佐分利	田比良	勝見	三澤	須賀田	原	石田	中田	石橋	矢田	野澤	畑	大岩	加藤	玉田	矢代	池田	金子	長尾	稻富
善孝	丙午	一郎	健吉	寛一	益雄	鳳林	雄次郎	二郎	晋一郎	勝雄	吉次郎	駿三郎	留治	森鷹	豪	榮太郎	秀穂	良輔	光佳	幸人

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
青木	柴川	遠藤	河路	寺門	根津	河島	有木	金介	助川	堀利	山市	榊原	山崎	神谷	田村	稻富	門屋	橋本	橋詰	板倉													
弥一	五郎	總雄	清	直	猛雄	衛	久之助	親三郎	六之介	利三郎	良吉	健一	義光	亦夫	信太郎	吉郎	忠芳	春生	直英	泰													

1937

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

山形 前木 嶋田 永田 江田 藤森 中村 中野 遠藤 小山 堤 赤羽 村上 宮盛 鎮守 藤野 本多 宇治田 若松 鈴木 和賀井
 滋朗 正吉 武雄 斐人 久男 武恒 喜一 松市 清造 英 映 司 儀 次 三 助 一 夫

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

丹羽 山崎 富永 前田 松見 松野 近野 秋元 小林 出頭 新村 増田 宮口 寶積 松岡 村井 真島 篠原 深野 河田 小畑
 武雄 寛 榮 要 健次郎 貴 實 太郎 文雄 遠四郎 要 吉 淨 治 京 郎 三郎 貞吉 一 雄 之助

1938

海軍豫備機關大尉

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

五味 吉井 佐々木 吉田 横尾 草野 吉井 廣重 三木 寺本 南島 中島 松下 松塚 富塚 神谷 久保 萩原 山崎 小倉 折橋 山田 善吾

廣貞 英一 武四 幸一 政男 五郎 武ル 兩平 善明 一男 秀一 光吉 直應 英夫 松雄 俊德 止夫 捷次 茂武

敍正七位

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

海軍教授 海軍技師

古谷傳四郎 小林忠次 近藤秀治郎 龍ヶ江良純 坂本精三郎 松永龜 小林品太 横道智 藤本正介 石村三郎 神戶友三 中濱忠一 保見二郎 鷺尾貞一 井上友治 久保良敏 南波醇三 丸田頼三 田中鶴勇 市川今朝茂

八

1939

同同同同同同同同同同同同同同同同
 海軍豫備中尉
 海軍理事官
 海軍書記
 同同同同同
 岡崎 沼夫
 金山 保
 福田 正男
 前田 省三
 石井 勝一
 松本 智松
 香田 佐和吉
 成田 秋男
 内田 忠八
 塩澤 信夫
 山田 圀雄
 中村 三郎
 川本 幸夫
 河内 邦介
 千野 壯
 原島 正男
 望月 清
 中島 穰
 樋田 義太郎
 荒木 清一
 堀江 智昭

同同同同同同同同同同同同同同同同

三好 正之
 有泉 要藏
 天野 俊一郎
 加島 清
 種村 俊夫
 佐藤 新次
 藤目 重雄
 福島 金太郎
 田中 繁守
 二宮 仁作
 片山 信夫
 篠尾 文夫
 須賀 芳郎
 笹川 英雄
 永田 賤生
 奥田 一男
 松井 孝之助
 三嶋 虎夫
 北野 併八郎
 横尾 三郎
 吉江 忠男

1940

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

島田三郎 石田正治 井上哲郎 佐藤郁次 山口祐廣 松岡梅治 篠崎敏男 右田至誠 小田博夫 土居正雄 森田定平 丸上一定 宮崎直樹 山島正幸 野田輝治 太田吳郎 黒谷恒雄 坂根重威 藏重恒雄 秋山清治郎 八束大造

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

大槻利一 福村忠巖 皆川忠 齋藤福治 柳田勉 伊東澄 安藤武一 加藤友治郎 上高義夫 藤永義夫 高城勇造 丸尾卓志 白石秀治 内堀吉雄 渡邊壽美 小嶋賢次 高津彬 坂井務 船本五雄 作井慶三郎 中根雅雄

1942

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
新野	西村	玉木	中川	岡田	粕谷	岡田	岡野	有村	熊谷	門脇	鈴木	茂	小笠原	小林	牟田	安部	岩永	道永	古家	村尾
又雄	三義	博	正得	文夫	五郎	信衛	梅治	正明	正六	政好	邦興	豐滿	頼夫	次一	泰夫	浩太郎	秀雄	宏	乾二郎	敬

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
西幡	佐々木	卷幡	圖子	安田	池村	兼田	吉野	橋本	山口	篠田	飯田	山下	岡田	栗田	本山	昌山	江田	野木	菱刈	上野
好夫	真一	勝良	正文	榮	里吉	英一	謙二	利男	敏秀	不可止	英一	昌一	正明	敏雄	泰	甲二	高市	完治	憲正	將

1943

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

近 後 久 木 上 中 松 小 三 河 奥 直 今 伊 中 釜 石 佐 石 田 志
 藤 藤 恒 俣 野 山 本 池 井 上 田 江 井 藤 山 野 川 藤 塚 中 津
 武 登 郎 平 藏 治 次 雄 郎 四 直 治 男 雄 男 義 豐 賞 衛 造 治

(各通)

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

鈴 高 李 樗 西 德 永 原 倭 古 山 眞 江 西 安 遠 井 八 袖 永 矢
 木 木 木 木 脇 永 田 田 島 橋 本 方 里 藤 山 八 岡 山 田
 節 次 哉 一 武 倫 八 弘 定 義 義 信 工 武 良 日 達 鐵 憲 德 俊
 義 郎 松 久 夫 東 人 雄 郎 壽 郎 男 工 孝 美 力 治 太郎 郎

1944

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
相良	谷川	大久保	野澤	竹田	野田	瀬脇	新田	江山	島地	中山	川端	鈴木	小島	中尾	別所	齋藤	狩野	米光	兒玉	小林	
昂	林平	佐藏	宇一	榮吉	陸	仲市	半造	道三	巖	貞喜	源治	茂里	力	正三郎	忠雄	六郎	虎志	鮮二	一信	正二	

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
黒坂	小西	野口	吉田	中川	前田	堀野	西元	入津	角田	糸山	山田	宮崎	小山	原田	木村	小崎	牛島	荒谷	西村	飛永	
基文	政太郎	爲太郎	俊治	亮信	耕作	昇	榮之助	末彦	榮雄	市次	健太郎	治三	昇	義三郎	準二	實	七兵衛	哲四郎	英勝	昇也	

1945

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
佐々木 勇	岡崎 榮次郎	山本 要造	杉谷 玄遊	松本 雅人	清水 國次郎	伊集院 宜中	佐藤 正治郎	竹川 友藏	尙 友助	中西 善太郎	松本 薫	竹原 茂吉	江藤 禎造	大島 久次郎	中井 康臣	近藤 平市	川本 八百二	泉 清信	小島 盛長	土井 久吉

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	海軍豫備機關中尉
梶田和三五郎	徳久 正一	上田 春男	仲村 嘉高	齋藤 長太郎	横張 忠民	伊東 祐吉	篠崎 伸	沼田 騰	中村 博	金山 勇造	赤堀 井	中山 四三	大谷 四郎	南田 市太郎	松本 鉄夫	土屋 榮一	城戸 武雄	黒井 寛二	瀧口 正利	伊藤 高吉	

1946

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
 海軍豫備機關中尉
 有馬 義一
 藤平 利吉
 源 忠
 伊藤 勉
 金田 三郎
 安田 八東
 後藤 榮太郎
 松永 緑
 横原 宗次郎
 菊池 申
 東野 仙二
 北川 豊至郎
 篠原 市郎
 辻 益次郎
 大平 勝正
 清水 信重
 池上 武常
 安部 賢
 林 勘作
 廣瀬 則典
 楠澤 清市

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
 西 義雄
 神田 八郎
 富崎 作
 坂本 英男
 古谷 幸男
 伊藤 正一
 大野 直文
 上村 稔
 清水 正三
 加藤 正一
 木村 善高
 奥野 睦夫
 太田 末男
 中川 正一
 貴志 正一
 肱岡 勝一
 財前 勝一
 山本 卓美
 栗野 康夫
 鈴木 恵
 山本 郁二

1947

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

丸 辻 本 小 岡 秋 志 安 安 飯 香 熊 西 古 渡 佐 北 鳥 山 立 小
 山 邦 野 野 本 山 村 池 藤 島 川 野 岡 賀 邊 藤 原 山 中 川 竹
 誠 恒 六 末 榮 善 正 一 一 暢 季 武 豐 昌 功 陽 尚 龍 次
 三 雄 郎 松 一 雄 次 明 郎 男 夫 雄 治 利 勇 太郎 夫 郎 夫

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

武 山 赤 野 沖 高 吉 小 住 美 山 堀 笹 宮 花 坂 秋 深 宮 清
 林 本 川 中 野 橋 田 酒 吉 濃 本 田 村 房 本 元 江 崎 水
 恒 一 貞 初 卓 馨 吉 非 部 楠 隆 慶 三 安 雄 外 正
 一 正 夫 雄 三 馨 三 喜 彰 彦 夫 造 郎 郎 生 久 史 儀

1948

海軍豫備機關中尉
 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
 木村半治 今成忠夫 田中逸雄 深山教三 尤山正義 安藤正實 具原正男 長尾賢二郎 朝目聰行 山地利剛平 齋藤幸太郎 山下恒七 中西東兵衛 秋山修三 木村太郎 小野清三郎 毛内庸英 藤原千賀治 渡邊勇夫 西田耕三 藤澤二良

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
 矢野魚太郎 梶山清之信 倉谷三助 向野平三 阿野平三 川谷清治 鶴丸安雄 西澤藤次 浦上好彦 竹内茂義 吉岡半次 洲脇朝夫 波瀨幸 青原末治郎 木村重藏 富永清 岡丈郎 平原喜次郎 中谷品一 尾下重太 小島繁一

一八

1949

敍從七位

同

海軍豫備少尉

龍又喜 藤原又三郎 有馬喜一 瀧山只夫 横堀貞一 楠元清明 久保豊繁 成田武四郎 結城喜一 高橋武之門 中本秋人 中村満雄 榊山新 平岡宗次 村川藏助 板本外吉 秦飲三 岩下勝次 池田虎一

石川 貢

同
同

矢野次 進 佐々木 勝次 若山 勝次 福徳 重夫 椿田 武雄 伊林 彌與作 名越 重保 榊谷 英幸 新後 長三郎 榊田 幸 山縣 氏緒 西岡 熊一 熱田 新次 石井 善夫 村上 秀太郎 春名 傳 大坂 總逸 木場 武夫 上垣内 正 堤 學作 川畑 博嗣

1950

海軍豫備少尉

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同				
磯部芳男	澤野悟郎	大山源七	桑田實五郎	松枝佐八	横田義晴	有馬護	木下弘	井関奎藏	嶋川常吉	筒井匡三	久保昇	林外茂夫	山端林八	河口俊已知	塩谷榮吉	上村彌壽一	四十萬善次郎	松尾輝次	丸野義雄	前田正義

(各通)

同	海軍豫備機關少尉	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
村田義理	中川源之助	小倉弘志	桂井佳吉	樺山武雄	蒨苗定吉	奥野十太郎	小牧宗平	小笠原性善	山田新八	大門悦雄	光井好太郎	竹井計雄	小宮山國勝	永澤武志	勝田生男	南條數雄	兼子榮	毛利勝市	小川正信	山田數文	

1951

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

神村節次郎 大木忠雄 三宅正賀 西山拓郎 福井彌八 井上秀雄 山根常一 池田豊一 伊藤篤 井上眞 井上豊治 田畑直次郎 金國芳 下山一平 兼平荒太郎 山本武雄 小野亮一 川口演 伊藤四郎 岡本行延 岸野一男

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

西野政一 本秀憲道 貞包文照 寺田京策 山川耕 東谷清 濱地禮三 西岡猛 廻正美 川口佐郎 佐々竹松郎 高祖時雄 長坂辰一 遠山宣治 村上卯之吉 岡垣穰 上田一男 小堀三郎 秋元奎二 福元藏 光石利一

1952

絨正八位

海軍豫備機關少尉

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
 山方 靜雄
 馬場 末男
 山北 常次
 鈴木 悅藏
 下村 俣正
 中西 章峻
 作田 萬壽生
 松本 有三
 平野 重雄
 田村 才馬
 飯盛 政夫
 平木 熊三郎
 細川 英一
 香本 有命雄
 松重 寒一
 岡 秋治
 田村 留吉
 中谷 研治
 西村 巳代次

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千八百五十號

昭和十六年七月二十一日(月)

海軍大臣官房

○ 辭 令

海軍主計少佐 岡部 正夫

海軍用語調査委員會委員ヲ命ス

海軍服制研究調査會委員ヲ命ス

海軍造船大佐 井上、恒六

海軍規格審議會議員ヲ命ス

海軍造船少佐 富田 範郎

海軍規格審議會議員ヲ免ス(以上、以上海軍省)

○ 雜 款

○ 將旗一時移揚

第三遣支艦隊司令長官ハ七月十六日將旗ヲ一時替手ニ移揚セリ

○ 將旗一時變更

廣東方面特別根據地隊司令官ハ七月十七日將旗ヲ一時橋立ニ移揚、同十八日廣東方面特別根據地隊ニ復歸セリ

○ 司令旗一時移揚

第四砲艦隊司令ハ六月九日司令旗ヲ一時西京丸ヨリ江戶丸ニ變更、同二十三日西京丸ニ復歸セリ

○ 司令驅逐艦變更

第五驅逐隊司令ハ七月十六日司令驅逐艦ヲ朝風ヨリ春風ニ變更セリ

○ 司令驅逐艦一時變更

第十七驅逐隊司令ハ七月十二日司令驅逐艦ヲ一時谷風ヨリ濱風ニ變更、同日復歸セリ

○ 司令潜水艦指定

第三潜水隊司令ハ七月十五日司令潜水艦ヲ伊號第二十二潜水艦ニ指定セリ

○ 轉勤者考課表資料ニ關スル件照會

首題ニ關シ七月五日以降本艦ニ赴任(轉勤)スル者ニ對シテハ考課資料調製ノ上至急送付ヲ得度

海軍公報(部内限) 第三千八百五十號

昭和十六年七月二十一日

九四三

1954

尙既ニ轉出濟ノ者ニ對シテモ同様取計相成度
(伊號第二十四潜水艦裝員長)

○特務艦野島行動豫定

地名

着

發

基世保	七月十六日	七月十三日
佐保隆	七月十九日	七月十八日
吳戸	七月二十二日	七月二十一日
神阪	七月二十三日	七月二十三日
大賀	七月二十七日	七月二十六日
横須賀	八月一日	八月三十日
吳鶴	八月四日	八月二日
舞鶴	八月七日	八月五日
佐世保		

1955

○艦船所在

△印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○七月二十一日午前十時

【横須賀】春日▲、劍崎▲、山城▲、陸奥▲、勝力▲、駒橋▲

▷多摩、赤城

澤風▲、伊八▲、伊二六▲、伊一七

伊八▲、(翔鶴)▲、(津輕)▲、(伊二三)▲、(伊三三)▲

(伊三七)▲

【長浦】鳳▲、萩風▲

呂六一▲、呂六二▲、伊二二

哨一▲、哨二▲

尻矢

【石川島】(驅潜一七)▲▲

【鶴見】(驅潜一八)▲▲

【横濱】綾波▲

【浦賀】筑紫▲

【館山灣】(秋雲)▲

濱風▲

【大湊】石垣▲

伊五二

呂三三▲、呂三二▲、呂三三▲

哨三四▲、哨三五▲

【吳】北上▲、淺間▲、八雲▲、千代田▲、鬼怒、

阿武隈、熊野、三隈、最上、鈴谷

夏潮、黒潮、峯雲、夕立、初雪、白雪、吹雪

呂五七▲、呂五八▲、呂五九▲、呂五三▲

伊五四▲、伊五五▲、伊五八▲、伊一二二▲

伊七四▲、伊七五

掃一七▲、掃一八▲

驅潜五一▲、驅潜五二▲、驅潜五三▲

哨四六▲

攝津、櫻野、隠戸、野島

【日進】(伊二七)▲、(伊三五)▲

(伊七六)▲

【大阪】國後

(驅潜二一)▲

【神戸】伊一二一▲

問宮

【相玉】(瑞鶴)▲、(伊良湖)▲、(伊一〇)▲、(伊二五)▲

(伊三一)▲、(伊四二)▲、(伊一一)▲

【廣玉】(驅潜一九)▲

(驅潜二〇)▲

海軍公報(部内限)第三千八百五十號 昭和十六年七月二十一日 九四五

1956

呂六〇、伊五九、伊六〇▲

駒三八 ▲伊二四 ▲(伊二九) ▲(伊三九) ▲

磯島 ▲佐多 ▲知床、襟裳、早瀬

【古江】 峯風 野分、朝顔 ▲芙蓉 ▲

【鎮海府】 宇治、安宅、二見、伏見、比良、熱海、石廊、勢多、堅田、保津、隅田、足柄、八丈、占守、嵯峨、橋立、名取、長門、日向、伊勢、扶桑、比叡、霧島、榛名、金剛、川内、瑞鳳、鳳翔、高砂、鳥海、愛宕、摩耶、加古、衣笠、古鷹、青葉、妙高、羽黑、利根、筑摩、神通、那珂、長良、嚴島、八重山、長鯨、初鷹、白鷹、蒼鷹、鹿島、天龍、常磐、夕張、迅鯨、香取、大鯨、五十鈴、蒼龍、飛龍、龍驤、神威、千歲、瑞穂、山良、球磨、磐手、栗、梅、蓮、刈萱、秋風、太刀風、羽風、朝風、旗風、文月、阜月、水無月、長月、菊月、夕月、卯月、夕風、三日月、潮、曙、曉、漣、曉、響、雷、電、吳竹、早苗、若竹、白雲、東雲、叢雲、浦波、磯波、敷波、夕霧、朝霧、天霧、狹霧、若葉、初霜、子日、初春、白露、有明、夕暮、時雨、大潮、荒潮、朝潮、早潮

親潮、雪風、天津風、初風、時津風、霞、陽炎、不知火、霞、朝雲、山雲、夏雲、村雨、五月雨、春雨、海風、江風、山風、涼風、谷風、浦風、磯風、沙風、帆風、矢風、追風、疾風、夕風、朝風、踏月、如月、望月、彌生、神風、沼風、野風、波風、滿潮、鶴、雉、鳩、鷺、真鶴、初雁、友鶴、千鳥、呂六三、呂六四、呂六八、呂六五、呂六六、呂六七、呂六二、伊一、伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊九、伊二、伊五、伊六、伊七、伊八、伊九、伊一〇、伊一一、伊一二、伊一三、伊一四、伊一五、伊一六、伊一七、伊一八、伊一九、伊二〇、伊二一、伊二二、伊二三、伊二四、伊二五、伊二六、伊二七、伊二八、伊二九、伊三〇、伊三一、伊三二、伊三三、伊三四、伊三五、伊三六、伊三七、伊三八、伊三九、伊四〇、伊四一、伊四二、伊四三、伊四四、伊四五、伊四六、伊四七、伊四八、伊四九、伊五〇、伊五一、伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六三、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、伊七四、伊七五、伊七六、伊七七、伊七八、伊七九、伊八〇、伊八一、伊八二、伊八三、伊八四、伊八五、伊八六、伊八七、伊八八、伊八九、伊九〇、伊九一、伊九二、伊九三、伊九四、伊九五、伊九六、伊九七、伊九八、伊九九、伊一〇〇

【航海中】 沖風、海風、舞風、十三日橫須賀發、廿一日上海發、廿九日吳發、廿一日佐世保發、廿九日鎮海發

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第三千八百五十一號

海軍大臣官房

昭和十六年七月二十二日(火)

○令 達

官房第一〇二三號ノ四
驅潛艇(驅潛隊ニ編入セラレタルモノヲ除ク)ニシテ

鎮守府又ハ要港部ニ附屬セラレタルモノノ給與及其ノ他ノ經費ハ當該司令長官若ハ司令官ニ於テ必要ト認ムルトキハ部下海兵團主計長、潜水艦基地隊主計長又ハ防備隊主計長ヲシテ之ヲ掌理セシムルコトヲ得掌理者ヲ定メ若ハ之ヲ變更シタルトキハ速ニ海軍大臣ニ報告

スルト共ニ當該驅潛艇經費所管ノ海軍經理部長(旅順要港部ニ在リテハ旅順要港部主計長)ニ通知スベシ
昭和十六年七月一日
海軍大臣

官房機密第六五二二號
左表ニ依リ各學校特修科學生ヲ採用ス
昭和十六年七月二十二日
海軍大臣

事 項	特 修 科 目	採 用 員 數			
		鎮守府	佐世保府	吳鎮守府	横須賀鎮守府
横須賀海軍砲術學校 特修科學生	對空對水上射擊術	五	一	一	一
館山海軍砲術學校 特修科學生	陸戰術及防空兵器學	一	二	二	二
海軍機雷學校 特修科學生	水中測的術及投射術	三	三	三	三
海軍潜水學校 特修科學生	潜水艦水中測的術	一	一	一	一

海軍公報(部内限) 第三千八百五十一號

昭和十六年七月二十二日

九四七

1958

採用資格	入校期日	修業期間
掌砲兵又ハ掌測的兵 出身ノ兵科特務士官 又ハ准士官ニシテ對 空對水上射撃術ヲ修 習セシムルニ適スル 者	昭和十六年十一月中旬	約四ヶ月 但シ昭和十七年二月末日 迄ニ修業ノコト
掌砲兵又ハ出身ノ兵科特 務士官又ハ准士官ニシテ シテ陸戰術及防空兵 器ヲ修習セシムル ニ適スル者	同	同
掌機雷兵又ハ掌水雷 兵出身ノ兵科特務士官 又ハ准士官ニシテ 水中測的術及射撃術 ヲ修習セシムルニ適 スル者	同上	同上
掌電信兵、掌機雷兵 又ハ掌水雷兵又ハ 兵科特務士官又ハ 士官ニシテ潜水艦水 中測的術ヲ修習セシ ムルニ適スル者	同上	同上

○通牒

海人第一一七號

昭和十六年七月二十二日

海軍省人事局

部内各應御中

新任士官並ニ同少尉候補生ニ對スル現役

海軍士官名簿電報符ノ件通知

本年六月三十日任命セラレタル二年現役海軍技術科士

官並ニ同少尉候補生ニ對スル電報符ヲ左記ノ通定メラ

レ候

記

造船中尉橋本香一ヲ「C二五八」、造船少尉候補生吉國

康弘ヲ「C二二七」、造機中尉久郷昌夫ヲ「C四八五」、
 造機少尉候補生西川久夫ヲ「C五九五」、造兵中尉荒井
 正ヲ「C二六七」、造兵少尉候補生伊藤拾夫ヲ「C
 六八」トシ各任命順序ニ從ヒ順次相當番號ヲ附與ス

經給第九一號

昭和十六年七月二十二日

海軍省 經理局長

關係各廳長殿

公務運賃割引證、下士官兵旅客運賃割引

證並ニ乘船證券ノ發行ニ關スル件通牒

今般海軍省告示第十八號ヲ以テ首題ノ件ニ關シ防禦上
 ノ必要ニ依リ發行擔任官各廳長ヲ經理局長又ハ經理部

長ニ改メラレ候處其ノ取扱ニ關シテハ左記ニ依リ處理相成度

記

- 一 經理局長又ハ經理部長ハ番號及發行擔任官職氏名ヲ記入職印ヲ捺印シ各廳長ニ交付ス
- 二 各廳長ハ發行擔任官ニ代リ使用者ノ身分、氏名、年齢及發行日附ヲ記入シ本人ニ交付ス
- 三 前號ニ依ル記載事項ノ訂正ハ經理局長又ハ經理部長ノ職印ヲ要スルモノトス
- 四 各廳ニ配付濟ノ分ハ七月三十一日迄發行セルモノニ限リ必要已ムヲ得ザル場合發行日共三十日以内之ヲ使用スルコトヲ得

艦本機密第一號ノ六六九四

昭和十六年七月十九日

海軍 艦政 本部長

關係各廳長殿

藥莢火管換栓調査ノ件照會

最近某艦ノ備品彈藥包ノ一部ニ火管換栓銹着キ藥莢ヨリ螺脱困難ナルモノ發見セラレタルニ鑑ミ各部供用中ノ裝藥包及彈藥包全數ニ付至急調査ノ上若シ螺脱困難

ノモノアラバ最寄海軍工廠ニ修理請求相成度

○ 辭 令

海軍少佐 鈴木 英

海軍武功調査委員ヲ命ス

支那事變從軍記章授與調査委員ヲ命ス

吳海軍工廠本部員兼海軍廠政本部造兵監督官海軍造兵大尉 玉井 勝 俊

廣島監理官ヲ命ス

廣島監査官ヲ命ス(以上七二〇海軍省)

○ 雜 款

○區別符變更(五月十九日本欄稱便物發送无参照)

第二十四航空戰隊區別符ヲ自今九壹五貳ト變更ス

海軍公報(部内限)第三千八百五十一號 昭和十六年七月二十二日

九四九

1960

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○七月二十二日午前十時

【横須賀】

春日▲、劍埼▲、山城▲、陸奥▲、勝力▲、駒橋▲、
多摩、赤城

澤風▲

伊八▲、伊一六▲、伊一七

(翔鶴)▲、(津輕)▲、(伊二三)▲、(伊三三)▲、
(伊三七)▲

【長浦】

呂六▲、萩風▲

呂六一▲、呂六二▲、伊二一

哨一▲、哨二▲

尻矢

石川島

(驅潜一七)▲

鶴見

(驅潜一八)▲

横濱

(筑紫)▲

浦賀

(秋雲)▲

館山灣

濱風

石垣▲

伊五二

哨三五

【吳】

北上▲

淺間▲、八雲▲、鬼怒、阿武隈、

熊野、三隈、最上、鈴谷

夏潮、黒潮、峯雲、夕立、口初雪、白雪、吹雪

呂五七▲、呂五八▲、呂五九▲、口伊五三▲

伊五四▲、伊五五▲、伊五八▲、口伊一二二▲

口伊七四、伊七五

掃一七▲、掃一八▲

驅潜五一▲、驅潜五二▲、驅潜五三▲

哨四六

攝津、櫻野、隠戸

(日進)▲、(伊二七)▲、(伊三五)▲、
(伊七六)▲

【大阪】

國後

(驅潜二一)▲

伊一二一▲

【神戸】

間宮

(瑞鶴)▲、(伊良湖)▲、(伊一〇)▲、(伊二五)▲、
(伊三)▲、(伊四)▲、(伊一)▲

(驅潜一九)▲

(驅潜二〇)▲

哨三一、哨三二、哨三三

鶴見

吾妻、大井▲、木曾、龍田

薄雲▲

呂三四▲

哨三六▲、哨三七▲

(夕雲)▲

那智、口加賀、香椎

松風▲、春風▲

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、口呂三三▲

呂六〇、口伊五九▲、伊六〇▲

驅潜一六

哨三八

敷島▲、佐多▲、知床、襟裳、早鞆

【佐世保】

掃一七▲、掃一八▲
驅潜五一▲、驅潜五二▲、驅潜五三▲
哨四六
攝津、櫻野、隠戸
(日進)▲、(伊二七)▲、(伊三五)▲、
(伊七六)▲
【大阪】
國後
(驅潜二一)▲
伊一二一▲
【神戸】
間宮
(瑞鶴)▲、(伊良湖)▲、(伊一〇)▲、(伊二五)▲、
(伊三)▲、(伊四)▲、(伊一)▲
(驅潜一九)▲
(驅潜二〇)▲
哨三一、哨三二、哨三三
鶴見
吾妻、大井▲、木曾、龍田
薄雲▲
呂三四▲
哨三六▲、哨三七▲
(夕雲)▲
那智、口加賀、香椎
松風▲、春風▲
呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、口呂三三▲
呂六〇、口伊五九▲、伊六〇▲
驅潜一六
哨三八
敷島▲、佐多▲、知床、襟裳、早鞆

1961

古江鎮海府

野分、
石廊、
宇治、
安宅、
二見、
伏見、
比良、
熱海、
勢多、
堅田、
保津、
隅田、
口足柄、
八丈、
占守、
嵯峨、
橋立、
口名取、
口長門、
日向、
伊勢、
扶桑、
口比叡、
霧島、
榛名、
金剛、
口川内、
口瑞風、
鳳翔、
高雄、
鳥海、
愛宕、
摩耶、
口加古、
衣笠、
古鷹、
青葉、
妙高、
羽黑、
口利根、
筑摩、
神通、
口那珂、
口長良、
口嚴島、
八重山、
長鯨、
初鷹、
白鷹、
蒼鷹、
口鹿島、
天龍、
常磐、
口夕張、
口迅鯨、
口香取、
口大鯨、
五十鈴、
口蒼龍、
飛龍、
口龍驤、
口神威、
千歳、
瑞穂、
口由良、
球摩、
口磐手、
栗、
梅、
蓮、
刈萱、
口秋風、
太刀風、
羽風、
朝風、
旗風、
口文月、
阜月、
水無月、
長月、
菊月、
夕月、
卯月、
夕風、
三日月、
口潮、
曙、
臘、
漣、
口曉、
響、
雷、
口吳竹、
早苗、
若竹、
口白雲、
東雲、
叢雲、
浦波、
磯波、
敷波、
綾波、
口夕霧、
朝霧、
天霧、
狹霧、
口若葉、
初霜、
口初春、
白露、
有明、
夕暮、
時雨、
口大潮、
荒潮、
朝潮、
早潮、
親潮、
口雪風、
天津風、
初風、
時津風、
口霞、
陽炎、
不知火、
霞、
朝雲、
山雲、
夏雲、
口村雨、
五月雨、
口春雨、
海風、
江風、
山風、
涼風、
口谷風、
浦風、

(伊二四)▲ (伊二九)▲ (伊三九)▲

航海中

沖風 (十三日横須賀發古江)
出雲 (十九日上海發佐世保)
千代田 (二十一日吳發別府)
能登呂 (二十一日吳發神戶)
野島 (二十一日吳發神戶)

磯風、
口汐風、
帆風、
矢風、
口追風、
疾風、
夕風、
朝風、
口睦月、
如月、
望月、
彌生、
神風、
沼風、
野風、
波風、
滿潮、
口鶴、
鴻、
隼、
鴨、
雁、
雉、
鳩、
口鷺、
口真鶴、
初雁、
友鶴、
千鳥、
呂六三、
呂六四、
呂六八、
呂六五、
呂六六、
呂六七、
呂六八、
呂六九、
伊四、
伊五、
伊六、
伊七、
伊九、
伊一五、
伊二〇、
伊一八、
伊一九、
伊二二、
伊二六、
伊五七、
伊六一、
伊六二、
伊六四、
伊六五、
伊六六、
伊七〇、
伊六八、
伊六九、
伊七三、
伊七一、
伊七二、
伊一二四、
伊一二三、
伊七六、
掃一、
掃二、
掃三、
掃四、
掃五、
掃七、
掃八、
掃九、
掃一〇、
掃一一、
掃一二、
掃一三、
掃一四、
掃一五、
掃一六、
掃一九、
驅潛一、
驅潛二、
驅潛三、
驅潛一五、
驅潛一三、
驅潛二、
驅潛三、
驅潛四、
驅潛五、
驅潛六、
驅潛七、
驅潛八、
驅潛九、
驅潛一〇、
驅潛一一、
驅潛一二、
哨三九、
哨三四、
明石、
宗谷、
室戸、
鳴戸、
朝日、
口大泊

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千八百五十二號

昭和十六年七月二十三日(水)

海軍大臣官房

○ 令 達

官房第三九六七號

所得稅計算證明手續ハ之ヲ廢止ス(昭和五年官房第
三九三六號)
本令ハ昭和十六年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十六年七月二十三日

海 軍 大 臣

○ 通 牒

兵備三機密第六九六號

昭和十六年七月二十三日

海 軍 省 兵 備 局 長

關係各廳長殿

鐵道ニ依ル團體旅行制限ニ關スル件申進

首題ノ件ニ關シ別紙ノ通鐵道次官ヨリ海軍次官宛依頼
有之候ニ付海軍ニ於テモ軍事上特ニ必要アル場合ノ外
努メテ鐵道ニ依ル團體旅行ヲ制限スル様取計相成度

(別紙)

運第六一七號

昭和十六年七月十一日

鐵道次官 鈴木 清秀

海軍次官 澤本頼雄殿

今夏ハ鐵道輸送力特ニ逼迫スベキヲ以テ貴省及管下各
種團體ニ對シ各種總會、大會及團體旅行ヲ要スベキ行
事ハ當分ノ間一切延期スル如ク御指導願度
追而本月十四日以降ハ左記旅客ノ運賃割引ハ一切之
ヲ停止可致候

記

- 一 教員、學生、生徒ニ對スル旅客運賃割引
- 二 博覽會、大會、總會、講習會等ノ各種會合參列者
ニ對スル旅客運賃割引
- 三 青年徒歩旅行者ニ對スル旅客運賃割引
- 四 團體旅客ニ對スル旅客運賃割引

海軍公報 (部内限) 第三千八百五十二號 昭和十六年七月二十三日

九五三

1963

航本機密第七三五七號

昭和十六年七月二十一日

海軍航空本部長

佐世保、廣、舞鶴、海軍工廠長
海軍航空技術廠長 殿

航空兵器修理材料供給ノ件通牒

航本機密第二九一七號首題通牒ニ左記ヲ追加ス

記

○飛行機運搬艦富士川丸

七〇〇回

軍艦香椎

二〇〇回

○軍艦多摩

二〇〇回

○辭令

遞信局事務官 三村 武保

第三海軍軍用郵便所長ヲ命ス

通信事務官 前田 周一

第十海軍軍用郵便所長ヲ免ス

集配員 森 正三

第三海軍軍用郵便所員ヲ命ス

但シ身分ノ取扱ハ雇員トス

第五海軍軍用郵便所員ヲ命ス

同 稻村 政二

但シ身分ノ取扱ハ雇員トス(以上^{海軍省}海軍省)

第三部第七課兼同第八課勤務ヲ命ス

軍令部部員海軍中佐 岡村 於菟彦

第三部勤務ヲ命ス(以上^{海軍中佐}軍令部)

立花 止

參謀部第三部第七課兼同第八課勤務ヲ命ス(以上^{海軍中佐}大本營海軍部)

岡村 於菟彦

○雜款

○旗艦變更

第四潜水戰隊司令官ハ七月十三日旗艦ヲ鬼怒ヨリ靖國丸ニ變更セリ

○司令驅逐艦一時變更

第十七驅逐隊司令ハ七月十二日司令驅逐艦ヲ一時谷風ヨリ濱風ニ變更、同日復歸セリ

○郵便物發送先

當隊宛郵便物ハ當分ノ間左記ニ送付相成度

1964

鎮海郵便局氣付 佐土原部隊
 追テ公報類、練習生試験問題其ノ他關係書類等ハ父
 島ヘモ送付相成度

(父島海軍航空隊)

自今當隊軍醫長宛郵便物ハ左記ニ依リ發送相成度

記

自七月二十五日間に達見込ノモノハ 時津風
 至八月五日間に達見込ノモノハ 天津風
 其ノ後ハ

追テ隊、司令宛郵便物ヲ天津風宛發送ノ向アルモ司
 令驅逐艦ハ雪風ニ付同艦ヘ送付相成度
 (第十六驅逐隊)

○事務所設置

宮崎海軍航空隊(假稱)設立準備事務所ヲ七月十日佐
 伯海軍航空隊内ニ設置シ事務ヲ開始セリ

○鹿野丸行動豫定

地名	着	發
横須賀		七月十七日
勝浦	七月十八日	二十日
佐保	二十二日	二十三日
鎮南	二十五日	三十日
馬公	八月二日	八月九日

高世雄	九日	十七日
佐保	二十日	二十一日
神戶	二十二日	二十三日
横須賀	二十四日	

○取消
 本月二十一日辭令關海軍機關少佐今井平八郎ノ辭令ハ
 取消ス

海軍公報(部内限)第三千八百五十二號 昭和十六年七月二十三日

九五五

1965

○艦船所在

▲印ハ「ハカ」ノ指定ヲ要セズ

○七月二十三日午前十時

【横須賀】

春日▲、劍崎▲、山城▲、陸奥▲、勝力▲、駒橋▲、多摩、赤城

澤風▲

伊八▲、伊一六、伊一七

(翔鶴)▲、(津輕)▲、(伊二三)▲、(伊三三)▲、(伊三七)▲

【長浦】

呂六二▲、呂六二▲、伊二一

哨一▲、哨二▲

尻矢

【石川島】

(驅潜一七)▲

【鶴見】

(驅潜一八)▲

【横濱】

(筑紫)▲

【浦賀】

沖島

【秋雲】

濱風

【館山灣】

石垣▲

【大湊】

伊五二

【吳】

哨三五▲

【北上】

淺間▲、八雲▲、鬼怒、阿武隈、熊野、三隈、最上、鈴谷

【夏潮】

黒潮、峯雲、夕立、初雪、白雪、吹雪

【呂五七】

呂五八▲、呂五九▲、伊五三▲

【呂五四】

伊五五▲、伊五八▲、伊一二二▲

【伊七四】

伊七五

掃一七▲、掃一八▲

驅潜五一▲、驅潜五二▲、驅潜五三▲

哨四六▲

櫻野、隱戸

(日進)▲、(伊二七)▲、(伊三五)▲、(伊七六)▲

【大阪】

國後

【神戸】

(驅潜二一)▲

伊一二一▲

野島

(瑞鶴)▲、(伊良湖)▲、(伊二〇)▲、(伊二五)▲、(伊三一)▲、(伊四二)▲、(伊一一)▲

【相生】

(驅潜一九)▲

【玉】

(驅潜二〇)▲

【佐伯】

瑞風、風翔

夕風、三日月

哨三一、哨三二、哨三三

【舞鶴】

吾妻▲、大井▲、木曾、龍田

薄雲▲

呂三四▲

哨三六▲、哨三七▲

【佐世保】

那智、口加賀、香椎、出雲

松風▲、春風▲

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂三三▲

呂六〇▲、伊五九▲、伊六〇▲

驅潜一六

海軍公報(部内限) 第三千八百五十三號

昭和十六年七月二十三日

九五七

1966

【古江】

哨三八
敷島▲、佐多▲、知床、早稲
(伊二四)▲(伊二九)▲(伊三九)▲

【鎮海】 野分、口朝顔▲、芙蓉▲、舞風
【羅府】 石廊
【作業地】 口宇治、安宅、二見、伏見、比良、熱海、
鳥羽、勢多、堅田、保津、隅田、口足柄、
八丈、古守、嵯峨、橋立、口磐手、口名取、
口長門、口日向、伊勢、扶桑、口比叡、霧島、
榛名、金剛、口川内、口高雄、鳥海、
愛宕、摩耶、口加古、衣笠、古鷹、青葉、
妙高、羽黑、口利根、筑摩、口神通、
那珂、口長良、口嚴島、八重山、口長鯨、
初鷹、白鷹、蒼鷹、口鹿島、天龍、常磐、
夕張、口迅鯨、口香取、口大鯨、口五十鈴、
蒼龍、飛龍、口龍驤、口神威、口千歲、
瑞穂、口由良、球磨

栗、梅、逆、刈萱、口秋風、太刀風、羽風、
口朝風、旗風、口文月、口水無月、長月、
口菊月、夕月、口卯月、口潮、曙、臘、漣、
口曉、響、雷、電、口吳竹、早苗、若竹、
口白雲、東雲、叢雲、浦波、口磯波、敷波、
綾波、口夕霧、朝霧、天霧、狹霧、口若葉、
初霜、口夕霧、朝霧、天霧、狹霧、口若葉、
時雨、口大潮、荒潮、朝潮、口早潮、親潮、
口雪風、天津風、初風、時津風、口霞、
陽炎、不知火、霞、朝雲、山雲、夏雲、

【航海中】

能登呂
千代田
山村雨、五月雨、口春雨、口海風、江風、
山風、涼風、口谷風、浦風、磯風、口汐風、
帆風、矢風、口追風、疾風、夕風、朝風、
口陸月、如月、望月、彌生、口神風、沼風、
野風、波風、滿潮
口鶴、鴻、隼、鴨、雁、雉、鳩、口鷲、
口真鶴、初雁、友鶴、千鳥
口呂六三、呂六四、呂六八、口呂六五、
口呂六六、呂六七、口伊二、伊一、伊三、
口伊四、伊五、伊六、伊七、口伊九、
口伊一五、口伊二〇、伊一八、口伊一九、
口伊二二、口伊五六、伊五七、口伊六一、
口伊六二、口伊六四、口伊六五、口伊六六、
口伊七一、口伊六八、口伊六九、口伊七三、
口伊七一、口伊七二、口伊一二四、口伊一二三、
口掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、
口掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、掃一九、
口驅潛一、驅潛二、驅潛三、口驅潛一五、
口驅潛一三、驅潛一四、口驅潛四、驅潛五、
口驅潛六、口驅潛七、驅潛八、驅潛九、
口驅潛一〇、驅潛一一、驅潛一二、
口哨三九、哨三四
明石、宗谷、室戸、鳴戸、朝日、口大泊、
攝津、間宮、襟裳

1967

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 號外

○ 雜 款

昭和十六年七月二十三日(水)

海軍大臣官房

在支陸海軍軍人軍屬警察官並其ノ遺族等慰問金釀出明細表(四月分)
一金壹萬貳千壹百貳拾六圓五拾壹錢也

内 譯

應 名	金 額	應 名	金 額	應 名	金 額	應 名	金 額
海軍大臣官房	四三三〇	海軍省教育局	五八三〇	海軍艦政本部	六八三〇	海軍軍醫學校	一五三六〇
海軍省調査課	三六三〇	同 軍需局	七三六〇	海軍航空本部	一〇四八七〇	海軍經理學校	一八四三五〇
同 電信課	三三三〇	同 醫務局	一五〇六〇	東京海軍監督官事務所	一九五〇五〇	橫須賀鎮守府	六九九〇
海軍文庫	四九〇	同 經理局	一三三三〇	侍從武官府	二二一九〇	橫須賀鎮守府文庫	八五〇
海軍省軍務局	一〇五五〇	同 建築局	一〇九六〇	水路部	三〇四八六〇	同 軍法會議	一四六三〇
同 兵備局	七三三〇	同 法務局	三三三〇	海軍技術研究所	三三五六〇	橫須賀海軍人事部	五四九九〇
同 人事局 (武功調査も含)	八五〇	軍令部	三二〇四〇	海軍大學校	六七六五〇	同 艦船部	三六四四〇

海軍公報 (部内限) 號外

1968

海軍公報 (部内限) 號外

海軍工機學校	海軍砲術學校	海軍航空技術廠	海軍航空技術廠	同 防備隊	同 須賀海兵團	同 通信隊	同 港務部	同 刑務所	同 病院	同 航空隊	同 工廠	同 建築部	同 軍需部	同 軍需部	同 須賀海軍經理部
八三九〇	三〇七〇	二二〇七〇	四二五〇	二四七〇	四三三〇	一九三五〇	五九三〇	七二九〇	一四七八〇	五二一七〇	五五六〇	一九三〇	三九四〇	三九四〇	四九五〇
同 軍法會議	佐世保鎮守府文庫	佐世保鎮守府	吳海軍工廠内技手養成所	吳海兵團	同 港務部	同 刑務所	同 病院	同 航空隊	同 工廠	同 軍需部	同 軍需部	同 軍法會議	吳鎮守府文庫	同 軍需部	海軍工作學校
一三〇七〇	九三七〇	四三三〇	一七四三〇	四七三九〇	三八六〇	六〇三〇	九三三五〇	四三〇四〇	七三〇四〇	三二一七〇	三三五〇	二六七〇	三〇八〇	三九四〇	五九七〇
大湊要港部	同 防備隊	同 航空隊	鎮海海軍經理部	佐伯防備隊	佐世保海兵團	同 港務部	同 刑務所	同 病院	同 航空隊	同 工廠	同 建築部	同 軍需部	同 經理部	同 經理部	佐世保海軍人事部
六六四〇	四七九〇	五九七〇	一三八四〇	一七四五〇	三六三三〇	六三三〇	六〇〇〇	六八八〇	六七三〇	四八〇三〇	一七三二〇	六七一〇	五〇六三〇	五〇六三〇	四三六〇
光海軍工廠	豊川海軍工廠	廣海軍工廠	第五海軍燃料廠	第三海軍燃料廠	第二海軍燃料廠	第三海軍火藥廠	第二海軍火藥廠	第一海軍火藥廠	海軍兵學校	嬉野海軍病院	別府海軍病院	海軍機關學校	大湊海軍通信隊	大湊海軍建築部	大湊海軍建築部
七三二〇	五九三〇	三三二〇	五九八〇	一〇五七〇	六三三〇	三二四〇	二〇七〇	三三三五〇	二七三九〇	三三三〇	三四四六〇	七五六〇	五三六〇	四四三〇	四四三〇

1969

大阪海軍監督官 事務所	八幡 同	一九〇〇	廣島海軍監督官 事務所	太田 同	一九〇〇
	名古屋 同	四九〇〇		谷田部海軍航空 隊	四三〇〇
浦賀 同	三七〇〇	名古屋地方海軍 人事部	大坂 同	八九〇〇	
福岡 同	一九四〇		阪神海軍部	二二三〇	
玉 同	九七〇	昭和十六年五月三十一日			
海軍省經理局					
海軍主計少佐 茶谷 東海					

1970

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千八百五十三號

昭和十六年七月二十四日(木)
海軍大臣官房

○ 通 牒

兵備三機密第七〇六號

昭和十六年七月二十二日

海軍省兵備局長

内令提
要登載

關係各廳長殿

飛行機着氷時ノ氣象調査ニ關スル件照會

飛行機ノ着氷防止對策研究資料トシテ必要ニ付自今飛行中着氷現象ヲ生起セル場合ハ當時ノ氣象狀況ヲ別紙様式ニ依リ海軍航空技術廠長及水路部長宛送付ノコトヲ取計相成度
(別紙添)

○ 雜 款

○將旗移揚

第二十二航空戰隊司令官ハ七月二十日將旗ヲ第十四航空基地ニ移揚セリ

大湊要港部司令官ハ七月二十一日將旗ヲ大泊ニ移揚セリ

第十一航空艦隊司令官ハ七月二十二日將旗ヲW基地ニ掲揚セリ

○旗艦變更
支那方面艦隊司令官ハ七月十九日旗艦ヲ飛鳥ニ變更セリ

第一航空艦隊司令官ハ七月十九日旗艦ヲ漣ニ變更セリ

○郵便物發送先
當隊本隊へ合同致候條横須賀郵便局氣付一一五四七八ニテ發送ハ取止メラレ度
追テ千歲海軍航空隊第一派遣隊ノ名稱ハ自然消滅ノコトニ相成候
(千歲海軍航空隊第一派遣隊)

○特務艦隱戶行動豫定

地名 着 發
吳 八月五日

海軍公報(部内限) 第三千八百五十三號 昭和十六年七月二十四日

九五九

1971

海軍公報(部内限) 第三千八百五十三號 昭和十六年七月二十四日

九六〇

吳 府 八月三十日 九月四日
九月三十日

○正誤 (済)

本月十五日通牒欄經給第八八號中高雄ノ欄

1758
ノ誤

7758
ハ

○本日普通公報發行セズ

1972

(別紙)

(昭和十六年七月二十四日海軍公報(部内限))

飛行機着氷時氣象記録	
日時	機種
場所	
高度	
右高度外 気頂ノ高	
雲底ノ高	
雲形	
機速	
天気	
着氷状況ノ 大要	
其ノ他	

1973

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○七月二十四日午前十時

【横須賀】

春日▲劍埼▲山城▲陸奥▲勝力▲駒橋▲
多摩、赤城

澤風▲

伊八▲伊一六、伊一七

(翔鶴)▲(津輕)▲(伊二三)▲(伊三三)▲

(伊三七)▲

【長浦】

呂六一▲呂六二▲伊二一

哨一▲哨二▲

尻矢

【石川島】

(驅潜一七)▲

【鶴見】

(驅潜一八)▲

【横濱】

(筑紫)▲

【浦賀】

沖島

【館山灣】

(秋雲)▲

【大湊】

濱風

【石垣】

伊五二

【能登呂】

哨三五▲

【四日市】

北上▲

【吳】

淺間▲

【千代田】

熊野、三隈、最上、鈴谷

【夏潮】

黒潮、峯雲、夕立、初雪、白雪、吹雪

呂五七▲呂五八▲呂五九▲伊五三▲

伊五四▲伊五五▲伊五八▲伊一二二▲

【大阪】

國後

野島

【神戸】

伊一二一▲

(瑞鶴)▲(伊良湖)▲(伊一〇)▲(伊二五)▲

(伊三)▲(伊四)▲(伊一一)▲

【相生】

(驅潜一九)▲

【玉】

(驅潜二〇)▲

【佐伯】

瑞鳳、鳳翔

夕風、三日月

哨三一、哨三二、哨三三

【舞鶴】

吾妻▲大井▲木曾、龍田

薄雲▲

呂三四▲

哨三六▲哨三七▲

【佐世保】

那智、口加賀、香椎、出雲

松風▲春風▲

呂三〇▲呂三一▲呂三二▲呂三三▲

呂六〇、伊五九▲伊六〇▲

1974

海軍公報(部内限)第三千八百五十三號

昭和十六年七月二十四日

九六一

【古江】

哨三八
敷島▲佐多▲知床、早鞆
(伊二四)▲(伊二九)▲(伊三九)▲
峯風、沖風
野分、朝顔▲芙蓉▲舞風
騶潜一六

【羅府】

【作業地】
宇治、安宅、二見、伏見、比良、熱海、
鳥羽、勢多、堅田、保津、岡田、口足柄、
八丈、占守、嵯峨、橋立、口磐手、口名取、
口長門、口日向、伊勢、扶桑、口比叡、霧島、
榛名、金剛、口川内、口高雄、鳥海、
愛宕、摩耶、口加古、衣笠、古鷹、青葉、
妙高、羽黑、口利根、筑摩、口神通、
那珂、口長良、口殿島、八重山、口長鯨、
初鷹、白鷹、蒼鷹、口鹿島、天龍、常磐、
夕張、口迅鯨、口香取、口大鯨、口五十鈴、
蒼龍、飛龍、口龍驤、口神威、口千歲、
瑞穂、口由良、球摩

栗、梅、蓮、刈萱、口秋風、太刀風、羽風、
朝風、旗風、口文月、草月、水無月、長月、
口菊月、夕月、卯月、口潮、曙、臘、漣、
口曉、響、雷、電、口吳竹、早苗、若竹、
口白雲、東雲、叢雲、浦波、口磯波、敷波、
綾波、口夕霧、朝霧、天霧、狹霧、口若葉、
初霜、口夕霧、初春、口白露、有明、夕暮、
時雨、口大潮、荒潮、朝潮、口早潮、親潮、
口雪風、天津風、初風、時津風、口筱

陽炎、不知火、霞、朝雲、山雲、夏雲、
口村雨、五月雨、口春雨、口海風、江風、
山風、涼風、口谷風、浦風、磯風、口沙風、
帆風、矢風、口追風、疾風、夕風、朝風、
口睦月、如月、望月、彌生、口神風、沼風、
野風、波風、滿潮
口真鶴、初雁、友鶴、千鳥
口呂六三、呂六四、呂六八、呂六五、
口呂六六、呂六七、呂六八、伊一、伊三、
口伊四、伊五、伊六、伊七、伊九、
口伊一五、口伊二〇、伊一八、伊一九、
伊二二、口伊五六、伊五七、伊六一、
伊六二、伊六四、口伊六五、伊六六、
口伊七〇、伊六八、伊六九、口伊七三、
口伊七一、伊七二、口伊一二四、伊一二三、
口掃六、掃一、掃二、掃三、掃四、掃五、
口掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一一、掃一二、
口掃一三、掃一四、掃一五、掃一六、掃一九、
口驅潜一、驅潜二、驅潜三、口驅潜一五、
口驅潜一三、驅潜一四、口驅潜四、驅潜五、
口驅潜六、口驅潜七、驅潜八、驅潜九、
口驅潜一〇、驅潜一一、驅潜一二、
哨三九、哨三四
明石、宗谷、室戶、鳴戶、朝日、口大泊、
攝津、間宮、襟裳

1975

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 號外

○ 辭 令

○昭和十六年七月十五日

敍從六位

海軍大尉 名 島 清

海軍特務少尉 高橋 新吉

同 宮守 八郎

(各通) 海軍機關特務少尉 玉置 嘉一郎

敍正七位

同 海軍造船中尉 橋本 香一

同 鈴木 春夫

同 永井 一夫

同 原子 徳藏

同 吉 成 正

同 交野 四郎

同 深水 正保

昭和十六年七月二十四日(木)
海軍大臣官房

同 海軍造船中尉 黒川 秀雄

同 久郷 昌夫

同 伊東 祐正

同 倉田 博順

同 木村 勘一

同 塚田 剛藏

同 卜部 寛

同 藤澤 正武

同 井關 吾朗

同 本田 英昌

同 白石 邦和

同 山本 勝郎

同 尼木 敏雄

同 伊賀 準太郎

同 藤原 健一

同 伊東 辰雄

同 上原 益夫

海軍公報 (部内限) 號外

1976

同	同	同	海軍造兵中尉	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	海軍造機中尉	大限孝一
田名綱典勝	小泉文助	山賀禮一	荒井正	小池友兄	印藤英次郎	湯田温平	川端郁太郎	細野國男	福本芳治	鈴木繁男	谷口貞純	入江盛藏	大島敬義	佐藤輝顯	田村喜八	大峽讓	野崎善藏	竹田政民	中森一誠				

(各通)

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
米田誠之	水之江正則	和田良雄	中庭正男	黒澤弘正	田中武雄	池谷重理	久野重夫	黒川一武	徳光博文	松岡五六	沖中信治	松井信夫	乙部聖爾	和田顏夫	小野時男	川崎元雄	能瀬英一	三宅勳	遠峰律	長尾肇			

1977

(各通)

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	海軍豫備少尉
梁瀨勝	石渡富士夫	高島慶之助	横山功	矢野原榮一	藤本泰	坂根禮三	泉清	永井三夫	関野政雄	岡崎義郎	吉永辰雄	杉浦善秀	青木四海雄	幸利喜男	佐藤憲三	島田順夫	小野正典	岡忠雄	江又貞次	島田金三	

被正八位

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	海軍豫備機關少尉
神野汎太郎	金山史郎	神崎實	山崎繁	宮崎達也	増田五郎	長沼邦二	小介淳美	田中明	宮本國臣	金澤孝	飯塚三郎	安達恭平									